

横浜市PPPロングリスト

公共施設の整備・維持管理及び運営等や保有資産の利活用に関する案件のうち、事業手法に関する調査等（※1）を実施、または調査等を検討している事業をとりまとめたリストです。

今後、事業の具体的な内容や最適な事業手法の検討を進めていくため、PPP手法導入（※2）が確定しているものではないことにご留意ください。

なお、既に指定管理者制度を導入しており、継続して次期公募を行う施設はリスト対象外としています。

※1. 事業手法に関する調査等：サウンディング型市場調査、事業手法検討調査、PPP/PFI導入可能性調査など

※2. PPP（Public Private Partnership）とは、公共サービスの提供に民間が参画する手法を幅広く捉えた概念です。PPPには、PFIを始め、公設民営（DBO）方式、公募設置管理制度（Park-PFI）、指定管理者制度、包括的民間委託など様々な手法が含まれます。

No.	施設名（事業名）	ロング／ショート	利活用分類（※1）	概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の所在地	関連リンク・資料（※2）	所管部署（※3）	掲載日（更新日）
1	横浜市風力発電所（ハマウィング）のリブレース等	ロング	③土地・建物	再生可能エネルギーの利用促進や地球温暖化対策の一環として、市民一人ひとりが具体的な行動を起こすきっかけとすることを目的として、風力発電事業を進めています。 ハマウィングは横浜市による運営のもと、2007年より稼働しています。今後も現在の立地での風力発電事業を継続していきたいと考えています。	R7(2025)年度以降：検討中	・民間活用の可能性の提案	横浜市神奈川区 鈴繁町8-1	https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/hama_wing/furyoku.html	脱炭素・GREEN×EXPO推進局 カーボンニュートラル事業推進課	R5.6.23 (R7.3.17)
2	横浜市立大学附属2病院・医学部等の再整備	ロング	③土地・建物	「横浜市立大学附属2病院・医学部等」の再整備について、PFIなどのPPP手法の導入も含めて検討を進めていきます。	R6（2024）年11月：サウンディング型市場調査 R7（2025）：基本計画案策定 R8（2026）：基本計画策定	・財政負担軽減の提案 ・民間活用の可能性の提案	横浜市南区浦舟町4丁目57番地/ 横浜市金沢区福浦3-9	https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/daigaku/ycu-saiseibi.html https://www.city.yokohama.lg.jp/shikai/kiroku/katsudo/r5/JohninSisouzaiR05.files/J-SSZ-20240216-ss-22.pdf	総務局 大学調整課	R6.6.12 (R7.3.17)
3	西柴地域ケアプラザ整備関連用地(地域ケアプラザ整備事業)	ロング	①土地	昨年度開所した西柴地域ケアプラザ等の整備時に資材置き場（約1,000㎡=20m×50m、準住居地域、未舗装）として利用していた土地の跡地利活用の検討を行っています。	R5(2023)年度以降：検討中	・民間活用の可能性の提案	横浜市金沢区柴町343-5		健康福祉局 地域支援課	R5.6.23
4	福祉保健研修交流センターウィリング横浜	ロング	②建物	福祉保健研修交流センターウィリング横浜8階部分において、厨房設備を備える元・レストランのスペース（約140㎡）のさらなる利活用の検討を行っています。	R5(2023)年度以降：検討中	・民間活用の可能性の提案	横浜市港南区上大岡西1丁目6番1号 ゆめおおおかオフィスタワー	https://www.yokohamashakyo.jp/willing/ http://www.yumeooka.org/office/office.html	健康福祉局 地域支援課	R5.6.23
5	三ツ沢公園再整備	ロング	③土地・建物	横浜市では、三ツ沢公園球技場（神奈川区）を含む公園の再整備に向けて検討を進めており、令和4年12月に「三ツ沢公園再整備基本構想（案）」を取りまとめました。この基本構想（案）では、再整備に向けての主な課題として、「厳しい財政状況の中、公民連携の取組を最大限に推進すること」、「球技場建設に伴い影響を受ける施設の代替機能を確認すること」、「桜の名所や緑豊かな環境を次世代に継承していくこと」、「スポーツイベント開催時の交通誘導など、周辺地域への配慮を行うこと」について検討していくこととしています。	R5(2023)年11月～12月：サウンディング型市場調査 R6(2024)年度以降：サウンディング型市場調査で頂いた意見等を踏まえながら引き続き検討	・民間活用の可能性の提案 （財政負担の軽減に資する球技場の整備・運営、既存施設の代替機能の確認、公園内の緑の継承、交通誘導・周辺地域への配慮等に関する提案）	神奈川区三ツ沢西町3-1	https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/koen/tsukuru/seibikeikaku/mit-suzawa.html	みどり環境局 戦略企画課	R5.11.15 (R6.6.12)

※1 資産の所有権等（本市で保有、売却、賃借等）については、現時点で未定です。

※2 これまでに実施されたサウンディング型市場調査等については、横浜市HPで公表されています（<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kyoso/kyosofront/sounding/sounding.html>）

※3 各事業についてのお問合せは、政策経営局共創推進課までお願いします（045-671-4395・ss-ppp@city.yokohama.lg.jp）

横浜市PPPロングリスト

公共施設の整備・維持管理及び運営等や保有資産の利活用に関する案件のうち、事業手法に関する調査等（※1）を実施、または調査等を検討している事業をとりまとめたリストです。

今後、事業の具体的な内容や最適な事業手法の検討を進めていくため、PPP手法導入（※2）が確定しているものではないことにご留意ください。

なお、既に指定管理者制度を導入しており、継続して次期公募を行う施設はリスト対象外としています。

※1. 事業手法に関する調査等：サウンディング型市場調査、事業手法検討調査、PPP/PFI導入可能性調査など

※2. PPP（Public Private Partnership）とは、公共サービスの提供に民間が参画する手法を幅広く捉えた概念です。PPPには、PFIを始め、公設民営（DBO）方式、公募設置管理制度（Park-PFI）、指定管理者制度、包括的民間委託など様々な手法が含まれます。

No.	施設名（事業名）	ロング／ショート	利活用分類（※1）	概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の所在地	関連リンク・資料（※2）	所管部署（※3）	掲載日（更新日）
6	小柴自然公園	ロング	①土地	R5に供用開始した第1期エリアおよび整備中の第2期エリアの管理運営にあたり、指定管理者制度の導入を検討しています。第3期エリアについてはPFI等の手法による整備を検討しています。	(第1期・第2期エリア) 2027(R9)年度：事業者公募（予定） 2028(R10)年度：指定管理者に運営開始（予定） ※工事は従来の公共事業（第3期エリア） 2028(R10)年度以降：検討中	・民間活用の可能性の提案	金沢区長浜116番2	https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/koen/tsukuru/seibikeikaku/koshiba.html	みどり環境局 公園緑地事業課	R7.3.17
7	深谷通信所跡地公園	ロング	①土地	今後整備予定の公園施設等の一部について、PFI等の手法による整備を検討しています。	2031（R13）年度：整備開始（予定） ※整備状況にあわせた部分供用 2046（R28）年度：全エリア整備完了（予定）	・公共施設と民間施設の複合施設の一体的整備・運営 ・財政負担軽減の提案	泉区和泉町及び中田町	https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/kichi/beigun/tochi-fukaya.html	みどり環境局 公園緑地事業課	R7.3.17
8	こども自然公園	ロング	①土地	賑わいや滞在する空間の創出等、こども自然公園の魅力アップに向けて、Park-PFI制度の活用も含めて検討を進めていきます。	R6(2024)年度以降：検討中	・民間活用の可能性の提案	横浜市旭区大池町65-1	https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/koen/kodomoshizen_pmp.html	みどり環境局 北部公園緑地事務所	R5.6.23 (R6.4.26)
9	雨水調整池の利活用	ロング	①土地	保有資産の有効な利活用の一環として、本市が所管している雨水調整池の土地の利活用に関する取組を行っています。 地域活性化等を図るための活用方法や事業方法等について、幅広い意見を募集します。 (検討対象となる雨水調整池174施設を右記リンク先で掲載しています)	R5(2023)年度以降：「雨水調整池の土地貸付に関する意見募集について」（横浜市HP）で頂いた意見をもとに個別で事業化を検討	・財政負担軽減の提案 ・民間活用の可能性の提案 ・地域活性化の可能性の提案	市内	https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/doro-kasen/kasen/shisankatsuyou/cho-useichi_iken.html	下水道河川局 河川企画課	R5.6.23 (R6.9.19)
10	旧磯子工場（ごみ焼却工場）	ロング	①土地	現在未利用地となっている旧磯子工場（ごみ焼却工場）の土地利活用の検討を行っています。	R5(2023)年4～5月：サウンディング型市場調査 R5(2023)年5月以降：現在も同土地で稼働中の検認所機能の移転を検討	・民間活用の可能性の提案	横浜市磯子区新磯子町38	https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/gomi-recycle/shokai/kentou/isogo.html	(施設所管) 資源循環局 施設課 (サウンディング所管) 資源循環局 政策調整課	R5.6.23
11	鶴見資源選別センター	ロング	③土地・建物	鶴見資源化センターは、家庭から出された資源物（缶・びん・ペットボトル）をリサイクルできるような品目別に選別処理する施設であり、現在、老朽化が進んでいることから再整備に向けた検討を進めています。 再整備にあたっては、PFIなどのPPP手法の導入も含めて検討を進めていきます。	R6(2024)年度：民間事業者との対話以降、検討中	・民間活用の可能性の提案 ・業務効率化に資する技術提案 ・財政負担軽減に資する提案	横浜市鶴見区末広町1丁目15-1	=	資源循環局 施設課	R6.11.14

※1 資産の所有権等（本市で保有、売却、賃借等）については、現時点で未定です。

※2 これまでに実施されたサウンディング型市場調査等については、横浜市HPで公表されています（<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kyoso/kyosofront/sounding/sounding.html>）

※3 各事業についてのお問合せは、政策経営局共創推進課までお願いします（045-671-4395・ss-ppp@city.yokohama.lg.jp）

横浜市PPPロングリスト

公共施設の整備・維持管理及び運営等や保有資産の活用に関する案件のうち、事業手法に関する調査等（※1）を実施、または調査等を検討している事業をとりまとめたリストです。
 今後、事業の具体的な内容や最適な事業手法の検討を進めていくため、PPP手法導入（※2）が確定しているものではないことにご留意ください。
 なお、既に指定管理者制度を導入しており、継続して次期公募を行う施設はリスト対象外としています。

※1. 事業手法に関する調査等：サウンディング型市場調査、事業手法検討調査、PPP/PFI導入可能性調査など

※2. PPP（Public Private Partnership）とは、公共サービスの提供に民間が参画する手法を幅広く捉えた概念です。PPPには、PFIを始め、公設民営（DBO）方式、公募設置管理制度（Park-PFI）、指定管理者制度、包括的民間委託など様々な手法が含まれます。

No.	施設名（事業名）	ロング／ショート	利活用分類（※1）	概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の所在地	関連リンク・資料（※2）	所管部署（※3）	掲載日（更新日）
12	旧野庭中学校跡地利活用	ロング	③土地・建物	港南区の野庭住宅及び野庭団地全体の再生に寄与する野庭住宅の建替や、魅力向上に寄与する新たなまちづくりの拠点整備（旧野庭中学校跡地や市営住宅建替後の余剰地の活用等）の可能性について、検討しています。	R3(2021)年度：サウンディング型市場調査 R5(2023)年度以降：検討中	・民間活用の可能性の提案	港南区野庭町630	https://www.city.yokohama.lg.jp/kyorashi/sumai-kurashi/jutaku/shiryo/noba20210427.html	建築局 市営住宅課	R5.6.23
13	旧青山水源事務所	ロング	③土地・建物	旧青山水源事務所は、明治から昭和初期にかけて建造された和館と洋館からなる和洋折衷様式の建物です。昭和47年まで水道局の事務所とし、その後は施設見学者の休憩所として使用していました。令和元年度に耐震性を有していないことが判明してからは使用していませんが、利活用方法について検討を行っています。	R5(2023)年8月頃：サウンディング型市場調査	・民間活用の可能性の提案	相模原市緑区青山3482番地	https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/org/suido/sonota/annaizu/aoyama.html	水道局 浄水部浄水課、 川井浄水場	R5.6.23
14	ポンプ場設備更新・維持管理	ロング	⑤インフラ	本市の水道事業では、水道需要の減少に伴う水道料金収入の減少が進む中、基幹施設の老朽化や激甚化する自然災害への対応に取り組む必要があります。また、将来的な労働人口の減少などを踏まえ、設備機器更新にかかる設計監督や維持管理の業務継続が困難になることが見込まれることなどを踏まえ、公民連携手法の導入について検討します。	R6(2024)年9月以降：公民連携手法の導入可能性調査	・業務効率化 ・コスト縮減	市内	-	水道局設備課	R6.9.19
15	横浜市立小・中学校施設の建替事業	ロング	③土地・建物	小・中学校施設の建替えのうち、駅に近いなど市民にとって利便性が高く、商業地域など高度利用が可能な場所にあり、複合化による民間ノウハウの活用が期待できる学校施設の建替えを中心にPFIなどのPPP手法の導入を検討します。	令和5年度以降、新たに建替え検討に着手する学校について、複合化や立地によらず、PFIなどのPPP手法導入の可能性について検討します。	・小・中学校と他の公共施設や民間施設等の複合施設の一體的整備・運営など ・財政負担軽減の提案 ・建替工事期間の短縮 ・維持管理運営に係る負担の軽減	市内	https://www.city.yokohama.lg.jp/kyorashi/kosodate-kyoiku/kyoiku/sesaku/gakko/default202104011.html	教育委員会事務局 教育施設課	R5.6.23 (R6.2.2)

※以下の事業については、ロングリストから削除しました。

R5.11.14「大通り公園」：事業進捗をふまえ、ショートリストに移行したため。

R6.4.26「旧くぬぎ台小学校跡地利活用」「旧若葉台西中学校跡地利活用」：事業進捗をふまえ、ショートリストに移行したため。

R7.1.14「旧ひかりが丘小学校跡地利活用」：事業進捗をふまえ、ショートリストに移行したため。

R7.3.17「LED防犯灯の包括的維持管理」：事業進捗をふまえ、ショートリストに移行したため。

※1 資産の所有権等（本市で保有、売却、賃借等）については、現時点で未定です。

※2 これまでに実施されたサウンディング型市場調査等については、横浜市HPで公表されています（<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kyoso/kyosofront/sounding/sounding.html>）

※3 各事業についてのお問合せは、政策経営局共創推進課までお願いします（045-671-4395・ss-ppp@city.yokohama.lg.jp）